

*記入箇所は赤字になっています。

様式第 1 号

令和 ○年 ○月 ○日

土地境界確認申請書

- ・土地の登記上の所有者が申請人となります。
(共有の場合、相続人が複数の場合等は全員から申請してください。)
- ・法人が所有者の場合は、法人の代表者から申請してください。(法人名称および法人の代表者を記入してください。)
- ・相続、売買等により所有者が変わっている場合は、所有権を証明する書類を添付して申請してください。
- ・原則、一人の所有者について一つの申請書を提出してください。(土地を共有している場合、一体利用の場合等を除く。)

申請人住所 ○市○町○号○番地
氏名 □□ □□ (※)
代理人住所 ○市○町○号○番地
氏名 土地家屋調査士 □□ □□ (※)
電話 (××××)××-××××

下記のとおり、土地境界を立会の上、確認してくださるよう申請します。

記

1 立会調査を申請する土地、隣接する道路、水路等

(1) 申請土地

福井市○○町○字○番

- ・登記事項証明書のとおりに記載してください。
- ・申請地が複数になり記載しきれない場合は別紙を作成してください。

(2) 市道名、水路名

市道 中央 1 - 1 号線・法定外水路

- ・申請地に隣接する市道名、水路名、法定外公共物等を記載してください。

2 申請理由

分筆

- ・申請が必要になった理由を記載してください。
(例：境界確定、分筆、地積更正など)

3 添付書類

- (1) 委任状
- (2) 案内図
- (3) 登記所備付地図又は公図の写し
- (4) 地積測量図
- (5) 利害関係人の同意書
- (6) 申請地の登記事項証明書 (全部事項証明書)
- (7) 申請する資格を有することを証する書面 (登記上の所有者以外が申請する場合)
- (8) その他参考となる資料

(※) 本人 (代表者) が手書きしない場合は、記名押印してください。ただし、代理人が申請する場合、申請人は記名のみでかまいません。

《添付書類について》

(1) 委任状

- ・代理人（土地家屋調査士）が申請する場合に添付してください。
- ・共有者、相続人（複数）が申請する場合は、全員の委任状を添付してください。
- ・様式は任意ですが、委任した権限の範囲を明確に記入してください。
（ホームページから委任状の雛形をダウンロードすることができます。）
- ・本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

(2) 案内図

- ・申請地の位置を住宅地図等に表示してください。

(3) 登記所備付けの地図又は公図の写し（写し可）

- ・申請地および隣接地について、登記所備付の地図または公図の写しを添付してください。
- ・申請地および隣接地がいくつかの字に位置する場合、または公図と現地に大きな差異がある場合等位置関係が複雑なときには、別途合成図を添付してください。
- ・確認を必要とする境界線を朱線で表示してください。

(4) 地積測量図

- ・土地家屋調査士が作成したものを添付してください。
- ・原則として一筆地全部を測量のうえ、確認を必要とする境界線を朱線で表示してください。
- ・不動産登記規則の地積測量図の内容に関する規定に準拠して作成してください。基準点や引照点、準拠点等に関する情報についても図面に記載してください。

(5) 利害関係人の同意書（写し可）

- ・申請地に隣接するすべての土地所有者（状況によっては管理者）の同意書を添付してください。
- ・申請地が法定外公共物（赤道・青道）に隣接している場合は、自治会長、農家組合長および土地改良区理事長など利害関係人の同意書および対側地（法定外公共物を挟んで申請地の反対の土地）の所有者の同意書を添付してください。
- ・本人（代表者）が手書きしない場合は、記名押印してください。

(6) 申請地及び隣接地の登記事項証明書（全部事項）（写し可）

- ・申請者の現住所が登記事項証明書に記載の住所と異なる場合は、住民票、戸籍謄本、履歴事項証明書（法人）等、住所移転の経緯を証明する書面を添付してください。

(7) 申請する資格を有することを証する書面（写し可）

- ・登記上の所有者以外が申請する場合は、遺産分割協議書、売買契約書等、申請資格があることを証明する書面を添付してください。

(8) その他参考となる資料

- ・境界の根拠となるような資料があれば添付してください。（区画整理換地図、隣接地の登記所備付地積測量図等）
- ・その他必要に応じて参考書類の提出をお願いすることがあります。